

仏説阿彌陀經の絵解き その8

「仏説阿彌陀經變相(善光寺蔵版)」
(嘉永元年 森田易信 筆による木版画)

「仏説」とは「お釈迦様がお説きになったお経という意味。
「阿彌陀經」は浄土三部經の一つで、「阿彌陀仏」と「極樂」につ
いて説かれたお経。
「變相」とは「お経に文字で書かれてあることを、絵に変える」
という意味。

お釈迦さまのお話は、終わりです。
お話を聞いていたお坊さまや天人は、喜んで深く信じて、帰っ
て行きました。
真中に座ってらっしゃるのはお釈迦さまです。
向かって右側には、獅子に乗ってらっしゃる文殊菩薩さま。
向かって左側には、像に乗ってらっしゃる普賢菩薩さま。
お釈迦様の前で深くお辞儀をしているお坊さまは、長老の舎
利仏さまです。
「仏説阿彌陀經」の絵解きはこれで終わりです。



お釈迦さま(真ん中)

住職レター

平成七年(二十一年前)に住職を継いだ時、
①文書伝道(寺報・年間パンフレット)による教
化、②インターネット構築(ホームページ開設・
メールでの問い合わせ)、③永代供養をする墓
苑、この三つを十年以内に達成することを、

目標に掲げました。①は直ぐにスタート、②は二年目に
達成。残るは③だけ。しかし③が難航。何より、墓苑のコン
セプトと全体像が明確にならず、場所も土地造成の問題
が絡んで決らず…。十年以内に達成するという目標を、
成就させることが出来ませんでした。

こんな私を見るに見かねて、助け舟を出して下さった
のが、善教寺の近所にお住まいの、重光照久様。今年の春
先、「田んぼを寄付するので、墓苑にしてはどうですか？」
との、重光さんから大変有り難いお言葉を頂き、この度、
善教寺墓苑(仮名)を開山することになりました。

『浄土と縁を結ぶ』(浄縁)をコンセプトに、美しい

庭園をイメージした墓苑。

・永代合葬墓エリア・和スタ
イル墓エリア・洋スタイル
墓エリア・プレート墓エリ
ア・ペット専用墓エリア、
5つのエリアからなる、テー
マパーク墓苑の誕生です。

詳細が決まりましたら、
ご案内いたしますので、お
楽しみに。オープン(開山)
は、来春を予定しておりま
す。



赤丸印が善教寺墓苑開山予定地